

# 地理空間学会ニュースレター

第6号

## JAGS

*Japan Association on Geographical Space*

発行日 ● 2010年2月4日

発行 ● 地理空間学会事務局

### ■ 第6回例会のご案内 ■

地理空間学会では、第6回例会を下記の通り開催します。

◇日時：2010年3月10日（水） 13：30～17：35

◇会場：筑波大学 筑波キャンパス 総合研究棟A

キャンパスマップ ([http://www.tsukuba.ac.jp/access/map\\_central.html](http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html))

◇交通：つくばエクスプレス線つくば駅下車，関東鉄道バス筑波大学循環または筑波大学中央行きで5～10分「筑波大学中央」下車。

自家用車でお越しの場合には，本部棟1階警備員室で駐車を申請してください。

#### ◇プログラム

<第1部：地理教育国際ワークショップ（会場：A111 ゼミ室）>

13：30～15：30

**Michael Solem** (Educational Affairs Director, AAG)

「Teaching International Perspectives in Geography」

※参加費無料。詳細については，後日HPに掲載します。

日本語の資料があります。発言の通訳は行う予定です。

<第2部：研究発表（会場：A110 公開講義室）>

発表1： 15：45～16：35 林 琢也（首都大）

「入園料からみた観光農園経営の地域的特性—集客圏および所得との関わりから—」

発表2： 16：45～17：35 宮地忠幸（国土館大）

「農商工連携による地域づくりの可能性と課題」

※非会員の参加も歓迎します（参加費無料）。

※終了後，本部棟1階レストランにて懇親会を予定しています。参加は当日受け付けます。

### ■ 第5回例会が開催されました ■

10月10日（土）に，筑波大学 東京キャンパスにおいて，下記の通り第5回例会が開催されました。

清水 克志 (農村工学研究所 特別研究員)「地域資源としての在来野菜品種の保全と活用—山梨県丹波山村の在来種ジャガイモを例として—」

渡邊 敬逸 (小千谷産業開発センター 地域復興支援員)「研究者の実践とその可能性—地域復興支援員の経験をもとに—」

## ■ 編集委員会からのお知らせ ■

---

### (1) 編集委員会彙報

8月：新規投稿「論説」3編、「研究ノート」1編、「調査報告」1編の担当委員および閲読者を決定した。

9月：論説3編、研究ノート1編、調査報告1編について閲読結果をもとに検討し、新規投稿「展望」1編、「調査報告」1編の担当委員および閲読者を決定した。

10月：「論説」3編、「展望」1編、「研究ノート」1編、「調査報告」2編について閲読結果をもとに検討し、「論説」3編(丸山ほか、淡野、DINCISOYほか)、「研究ノート」1編(仁平)、「調査報告」1編(青木)の受理を決定した。

11月：「展望」1編について閲読結果をもとに検討した。

12月：新規投稿「展望」1編の担当委員および閲読者を決定した。

### (2) 次号以降の投稿について

第3巻1号は、2010年6月20日の発行を予定しております。第3巻第1号の原稿については2月末まで、それ以降の原稿につきましても随時受け付けております。内容は最新の論争から時事性、トピック性の高いテーマ、丹念な調査に基づく活きのよい事例研究まで幅広く受け付けております。さらに、直近の昨年度末に提出された修士論文や卒業論文、実習報告で、単位認定の基準にとどめておくには勿体ないものなどのご投稿も歓迎いたします。

また、第2巻第2号より「編集委員会彙報」を記載いたしております。ご投稿いただきました論文に対して、投稿から受理までの期間を短くするため、可能な限り迅速に対応していく体制を整えつつあります。会員皆様の活発なご寄稿をお待ちしております。

## ■ 会計委員会からのお知らせ ■

---

地理空間学会は、2008年4月に設立された新しい学会ですが、本学会の機関誌『地理空間』は、2巻2号(2009年12月刊)をもって計4冊が発刊されました。このたび、地理空間学会の活動や掲載された論文を幅広く認知していただくために、地理学関係の主な機関に『地理空間』の既刊分を寄贈させていただきました。

『地理空間』は年間2号を刊行しており、各号4,000円(年間8,000円)で販売しています。学会の活動を幅広く認知してもらうために、会員の皆様の大学研究室や大学・高校の図書館におきまして、『地理空間』の定期購読を是非ご検討下さいませようお願いいたします。ご検討・ご購入いただける場合や、ご不明な点のお問い合わせについては、編集委員会([geospace@geoenvironment.tsukuba.ac.jp](mailto:geospace@geoenvironment.tsukuba.ac.jp))までお知らせください。

## ■ 雑誌購読情報 ■

---

機関誌「地理空間」は、下記の図書館で年間購読されています。会員所属の図書館もしくは教室等での年間購読について、ご検討をお願いいたします。

- ・筑波大学附属図書館
- ・関西学院大学文学部地理学教室
- ・下関市立大学附属図書館

購読の方法については、編集委員会までお問い合わせください。

## ■ 会員書籍情報 ■

---

ニューズレターでは、会員による著者・編者の書籍情報を掲載します。紹介を希望する書籍がありましたら、書籍情報を事務局までお知らせください。

<書籍情報 No.1>

**平岡昭利 編：離島に吹くあたらしい風，海青社，¥1,750，2009年9月**

離島地域は高齢化率も高く、その比率が50%を超える老人の島も多い。本書はツーリズム、チャレンジ、人口増加、I ターンなど、離島に吹く新しい風にスポットを当て、社会環境の逆風に立ちむかう島々の新しい試みを紹介する。(海青社ホームページより)

<http://www.kaiseisha-press.ne.jp/cat.pl?type=view&RecordID=1250062275&line=15&srtidx=3&btype=vr&srtmod=down>

地理空間 Vol.2-2 に須山 聡会員による書評が掲載されています。

## ■ 「地理空間学会賞」の推薦について ■

---

2010年度学会賞推薦の受付締切は2010年2月15日となっていますので、会員の皆さまの積極的なご推薦(他薦または自薦)をお願いいたします。推薦の受付方法については、学会HPをご覧ください。

## ■ 新入会員情報 ■

---

2009年1月1日以降の新入会員は、下記の通りです。

渡辺理絵(筑波大・PD)、中牧正寿(筑波大・院)、加賀美雅弘(東京学芸大)、飯島智史(筑波大・院)、池田真利子(筑波大・院)、伊藤文彬(筑波大・院)、遠藤貴美子(筑波大・院)、栗林 賢(筑波大・院)、斎藤譲司(筑波大・院)、曾我俊生(筑波大・院)、津田憲吾(筑波大・院)、橋本 操(筑波大・院)、福田 綾(筑波大・院)、笹川 啓(国土交通省国土地理院)、福田行高(東京書籍編集局)、林 俊樹、Enver Erdinc DINCISOY(岡山大・院)、八久保厚志(神奈川大)

## ■ 事務局だより ■

---

地理空間学会ニューズレターの第6号をお届けします。会計委員会からのお知らせにもあったように、機関誌『地理空間』も計4冊発行され、掲載された論文を読みたいという声が聞かれるようになりました。ぜひ、この機会に所属機関での年間購読をご検討ください。最新の情報は学会ホームページ(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jags/index.html>)で随時更新しています。本会では、会員間の情報交換の手段として、メーリングリスト(jags-ml@geoenv.tsukuba.ac.jp)を開設しています。すでに多くの方に参加していただいておりますが、まだ登録されていない方でメールアドレスをお持ちの方は、ぜひご加入いただけますようお願いいたします。

### 地理空間学会ニューズレター 第6号

発行日●2010年2月4日

□発行

地理空間学会事務局

〒305-8572

茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学大学院地球環境科学専攻内 地理空間学会事務局

TEL/ FAX: 029-853-6873

E-mail: [geospace@geoenv.tsukuba.ac.jp](mailto:geospace@geoenv.tsukuba.ac.jp)

URL: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jags/index.html>